

## 令和3年度市政懇談会 会議録（要旨）

テーマ：共生社会　くらしやすいまちづくり

<b>【日 時】</b> 令和4年1月14日（金） 13時30分 ～ 14時30分
<b>【出席者】</b> ○篠崎市長 ○参加者（6名） 生活協同組合コープやまぐち ○市民活動課長 ○高齢者総合支援課長 ○こども・若者応援課長 ○廃棄物対策課長 ○事務局（広報広聴課）
<b>【概 要】</b> 1 開会 2 参加者自己紹介 3 コープやまぐち専務理事あいさつ 4 市長あいさつ 5 意見交換・懇談 6 閉会
<b>【意見交換・懇談】</b>
<b>○買い物支援について</b> <b>【コープやまぐち宇部地域理事】</b> ・食材や夕食の宅配、移動店舗おひさま号、自宅からコープの店舗まで送迎するお買い物サポートカーなど、コープやまぐちでは様々な買い物支援を行っている。今後もニーズを把握しながらサービスを進めるとともに、市と課題などを共有したい。 <b>【コープやまぐちセンター長】</b> ・地域包括支援センターから「1人暮らしの高齢者の自宅にコープの宅配で購入したものがたまっている」と相談を受けたことがある。配達員とのやり取りは特に問題がなかったようなので、地域包括支援センターや市との更なる連携が必要だと感じている。 <b>【市長】</b> ・民生委員を含め、皆さんの協力を得ながら連携の強化を図りたい。見守り、声掛けが必要である。 ・おひさま号の買い物支援サービスは、市内でも広がりを見せている。引き続き皆様の協力を得ながら市民への買い物支援を進めたい。 <b>【コープやまぐち組合員リーダー】</b> ・際波台にもおひさま号がきているが、団地が広いため自宅から遠い場合がある。個別に訪問する宅配サービスのありがたみを感じている。

**【コープやまぐちセンター長】**

- ・個別宅配について、宅配サービスなどを希望する市民の情報を市からいただければ協力したい。

**【コープやまぐち専務理事】**

- ・コープ組合員の登録者にお買い物サポートカーを実施しており、コープ恩田店から3km以内であれば無料で送迎している。お買い物サポートカーは利用日が決まっており、登録者宅を巡回する。現在の登録者は27人で、今年からタクシー事業者と連携して7人乗りのワゴン車を使用している。1回あたりの利用者は5.2人である。

**【コープやまぐち宇部地域理事】**

- ・自分で直接商品を確認しながら買い物したい方に好評である。

**【市長】**

- ・買い物は、自分で商品を確認することに楽しさがある。買い物のために外出することもいいことだ。これからの地域での福祉サービスに役立つかもしれない。

**【こども・若者応援課長】**

- ・子育て世代は利用しているのか。

**【コープやまぐち地域理事】**

- ・ほとんどが高齢者である。今は子育て世代の利用はないが、ニーズが増えればチャイルドシートの設置も検討する。若い層は弁当配達を利用している。

**【市民活動課長】**

- ・市内21地区14か所でおひさま号の利用があるが、人数が固定化しつつある。新たな地域ニーズの掘り起こしなどは検討しているのか。自治会のニーズがあれば、地域・保健福祉支援チームと連携ができる。

**【コープやまぐち地域理事】**

- ・地域包括支援センターや市と協力して、地域の皆様にとって役立つサービスを提示したい。

**○子育て支援（はじめて箱）について**

**【コープやまぐち地域理事】**

- ・赤ちゃん誕生おめでとう箱プロジェクトに続き、「はじめて箱（仮称）」を始める。山口県でも活動を広げたいと考え、県内の会員に新たに配る予定である。
- ・宇部市の赤ちゃん誕生おめでとう箱の配付実績、周知方法を教えてほしい。

**【こども・若者応援課長】**

- ・現在の配付実績は累計1,079個で、対象者の9割が利用している。対象者には、案内文書を郵送している。

**○SDGSの取り組みについて**

**【コープやまぐち地域理事】**

- ・フードバンクポストを設置するなどして家庭で余っている食べきれない食品を回収

し、それを必要としている団体などに寄付するフードバンク・フードドライブ活動をしている。昨年の食品回収の総量は 159kg だった。こども食堂や生活に困った家庭などでの利用にもつなげたい。また、この活動を通じて子どもたちの SOS をできるだけ把握し、子育て支援・子どもたちへの支援を広げたい。

**【市長】**

- ・子どもの SOS をどう拾うかは難しい問題である。行政で踏み込みにくい分野は、NPO や地域などの力を借りたい。

**【コープやまぐちセンター長】**

- ・宇部市は、他の自治体と比べてフードバンクポストの認知度が高いように思う。コープやまぐちでは継続的に、フードバンク・フードドライブ活動を進めていく。フードバンク山口の研修を受ける予定である。

**○子育てに関する政策について**

**【コープやまぐち地域組織委員】**

- ・市長が子育て世代なので、同じ子育て世代としては安心である。これからの政策に期待したい。

**【市長】**

- ・来年から全小中学生の医療費の自己負担額を無償化したいと考えている。  
山口宇部空港「山口宇部ふれあい公園」に大型の遊具を設置するなど、必要なサービスを充実させていきたい。

**○防災の取り組みについて**

**【コープやまぐち地域理事】**

- ・防災の学習会を実施したり、令和 3 年 11 月から生協のウェブサイトには防災コラムを掲載したりするなど、防災意識の向上にむけた活動をおこなっている。

**【市長】**

- ・防災、災害支援をはじめ、コープやまぐちの様々な取り組みに感謝している。
- ・避難所等でもスマートフォンアプリ「ネイティブ宇部」を活用してほしい。
- ・市役所の新庁舎移転に伴い、デジタル化を進める。スマートシティを体感してほしい。